



「横浜農業～みなとみらい・ランドマークを望む～」(磯子区峰町)

- 農政活動協力金
- 市長への意見提出
- 農業者年金加入推進の表彰
- 中央農業委員会視察研修
- 委員紹介
- 横浜市からのお知らせ
- 表紙写真インタビュー

## 神奈川県農業会議の農政活動協力金のお礼（ご報告）

神奈川県農業会議の農政活動協力金につきましては、今年度も多くの皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。

農政活動協力金は、神奈川県農業会議の農政対策活動に充てられるとともに、横浜市の農業委員会が行う事業実施にも活用させていただいています。今後も、本市農業発展のため、関係団体と連携して農業委員会活動の一層の推進に努めてまいります。

なお、本誌「よこはま農委だより」も農政活動協力金で作成しています。

中央農業委員会管内 1,663,000円

南西部農業委員会管内 1,085,400円



# 農業委員会の活動紹介

## 山中市長に「横浜市農業施策に関する意見」を提出



山中市長に意見を提出する農業委員会連合会理事

令和4年11月1日に、横浜市農業委員会連合会から山中竹春市長に「令和5年度横浜市農業施策に関する意見」を提出しました。

都市農業の更なる振興・発展に向けて、農地保全や経営対策など10項目の農業施策の意見を提出しました。

山中市長からは、日頃の農業委員会活動に敬意を表されるとともに、「皆様からのご意見を参考に、市としてもしっかりと農業施策に取り組んでいきたい」などコメントがありました。

### 提出した 主な意見

- 市民が野菜や果物を収穫体験できる収穫体験農園のニーズが高まっていることから、収穫体験農園の開設支援事業を拡充・継続すること
- 野菜や果実の窃盗防止のため、啓発活動や防犯センサー等の導入事業を予算化し、自治体や警察が連携して対応すること
- 環境負荷の少ない農業機械の補助事業などを実施して、優良農家の経営支援を行うこと

※意見の内容は要約しています

## 農業者年金加入推進の取組が表彰されました

令和3年度の農業者年金加入推進の功績が認められ、中央農業委員会及び南西部農業委員会が、神奈川県農業会議から表彰されました。

これまでの取組と同様に、農業委員会、JA横浜、神奈川県農業会議が加入推進チームを作り、個別訪問を実施するなどして、加入推進を行いました。若手農業者や女性農業者にも積極的に声をかけて交流を重ねています。

農業者年金はメリットがたくさんある終身年金です。安心して豊かな老後のため、家族と将来の経営を話し合ってください、加入をご検討ください。

農業委員会は今後も農業者年金加入推進に取り組んでいきます。



同時に表彰されたJA横浜と記念撮影  
(左から1番目 中央農業委員会 角田会長、  
左から2番目 南西部農業委員会 北村会長)

## 中央農業委員会視察研修を実施しました

中央農業委員会では、農業委員等の知見を広げ、適正な業務推進を図ることを目的に、12月1日に視察研修を行いました。本研修は毎年実施しているもので、今年度は土地区画整理事業及び横浜市国際園芸博覧会が予定されている旧上瀬谷通信施設地区内を視察しました。当日は、米軍が通信施設として使っていた頃の面影を残す施設内を歩きながら、事業所管課である横浜市都市整備局職員からの説明を受け、これまでの歴史や当該地における今後の事業計画内容、都市農業のあり方を考える機会となり、とても有意義な研修となりました。



# 委員紹介

本農委だより第42号  
～第48号で全委員を  
ご紹介していきます。

凡例 (委員会名) 氏名  
【農】 農業委員  
【推】 農地利用最適化推進委員  
①主な営農地域 ②主な作物 ③ひとこと

## 中央 角田 昇【農】会長

- ①都筑区折本町
- ②露地野菜
- ③軟弱野菜の小松菜、ホウレン草を中心にして、少量多品目を生産しております。折本は農業専用地区を中心に農業が盛んな所です。未整備の観音山地区については、市県国の力添えをお願いしているところです。



## 中央 白井 秀幸【農】

- ①保土ケ谷区西谷町・川島町
- ②露地野菜
- ③有機肥料を使い、減農薬で美味しい露地野菜を中心に約30品目を共販・JA・ハマっ子・スーパーに出荷しています。後継者不足・遊休農地の問題等の対策に取り組み、お役に立てるように農業委員として努めてまいります。



## 中央 小島 重信【農】

- ①緑区北八朔町
- ②果樹
- ③高齢化の進む世の中、私の担当する地域も休耕する田畑が目立ってきております。農業に意欲と関心のある若い人たちに情報を伝える事が必要であり、それが私たちの役割と感じています。



## 中央 吉濱 勝【推】

- ①青葉区下谷本町
- ②露地野菜
- ③都市部の農家は高齢化と後継者不足の中で、今後どう農地を維持していくのが課題とされます。その対応策を見出すのは大変難しい事ですが、少しでも地域の方々力になれるよう尽力いたしたいと思っております。



## 中央 森田 喜八郎【推】

- ①青葉区恩田町
- ②露地野菜、水稻
- ③担い手の高齢化や後継者不足、遊休農地など、地域の皆様のお役に立てるよう努めてまいりたいと思っております。



## 南西部 北村 裕【農】会長

- ①戸塚区東俣野町
- ②植木、栽培収穫体験ファーム用野菜
- ③緑の生活空間は誰もが必要としておりますが、現実とはまったく逆です。緑や空間を大切に、潤いある生活環境を整えたいものです。緑のある生活空間の一端を担うことができる農地を、都市の財産に育てたいと思っております。



## 南西部 安西 健一【農】

- ①泉区和泉町
- ②露地野菜、施設野菜
- ③毎月の審議案件で多いのが調整区域の非農地証明です。地目が畑や田となっているにもかかわらず農業以外に利用していた事が原因です。農外での利用がある場合は、農業委員や農地利用最適化推進委員が、農業委員会事務局に相談いただきたいと思っております。



## 南西部 遠藤 誠次【推】

- ①泉区上飯田町
- ②露地野菜
- ③今回初めて農地利用最適化推進委員に就任することとなり、制度や農地法を勉強しながら、役回りを務めてきました。農家の高齢化が進むなか、皆様のお役に立てればと思っております。



## 南西部 高田 芳明【推】

- ①港南区笹下町
- ②露地野菜
- ③この地域には、生産緑地が点在しております。継続していくためには、農業の魅力の伝え方や住民との共存等の諸問題があり、解決するには課題ばかり。都市農業が安心して継続できるよう、努めていきたいと思っております。



## 荒廃農地の貸付けに必要な復元費用を補助します

土地所有者が耕作できなくなった農地については、規模拡大を希望する農業者等への貸付けを進めていますが、一度荒れてしまった農地は借り手が見つかりにくい傾向があります。また、こうした荒廃農地は景観上や、防災・防犯上も好ましくありません。

そこで、横浜市では「横浜みどりアップ計画」に基づき、土地所有者等が農地を耕作できる状態に復元し、他の農業者等に貸し付ける場合に、その復元工事費の一部を補助する「農地復元支援事業」を実施しています。

### 1 要件

- ・補助対象者は原則として土地所有者であること
- ・面積が500㎡以上の荒廃農地であること
- ・市街化調整区域又は生産緑地地区内にあること
- ・農地を貸し付ける相手が決まっていること

※その他、諸条件があります。詳しくは各区を所管する農政事務所にご相談ください。

### 2 補助の内容

- ・対象経費：草刈り、木の伐採、伐根、処分、耕うん等を原則として市内業者に発注して行うもの
- ・補助率：80%以内（面積に応じた上限あり）



問合せ 北部農政事務所（鶴見・神奈川・保土ヶ谷・旭・港北・緑・青葉・都筑） ☎ 045-948-2478  
 南部農政事務所（西・中・南・港南・磯子・金沢・戸塚・栄・泉・瀬谷） ☎ 045-866-8491

## 横浜農場のぼり旗等をお配りしています

横浜市では、市内産農畜産物のブランド化を進め、その魅力を発信するため、「横浜農場」を活用した統一的なPRを進めています。この取組の一環として、横浜農場の「のぼり旗」等のPR物品について随時配付を行っています。ご希望の方はホームページから詳細をご確認の上、電子申請システムで申請してください。



### 配付物品

- (1) のぼり旗 最大3枚
- (2) 横断幕 最大3枚
- (3) プライスカード（B6・B7サイズ）各最大10枚

### 申込方法等

申込方法や配付条件等については、ホームページをご確認ください。



詳細は  
二次元コード  
から ←

横浜農場 検索

### 直売団体への配付

直売団体への「のぼり旗」や「横断幕」等の配付も行っています。ホームページの募集案内をご確認いただき、農業振興課にお申込みください。



詳細は二次元コードから →

問合せ 環境創造局農業振興課 ☎ 045-671-2639 FAX 045-664-4425

### 📷 表紙写真インタビュー（南西部農業委員会 農地利用最適化推進委員 根本 和正さん）🌟

鎌倉に通ずるハイキングコースがある円海山の山頂に近いところに、写真の畑はあります。東には東京湾・アクアライン、北にはランドマークタワー・スカイツリー、西には丹沢山脈が望めます。あいにく富士山は林に阻まれて拝めません。北向きの傾斜地ですが、良質の黒ボク土で30種類以上の野菜を栽培しています。  
 【横浜市農業委員会連合会が農業委員会委員を対象に行った写真コンテスト優秀作品の一つです。】

発行●横浜市中央農業委員会 / 〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 32-1（都筑区総合庁舎 4階） ☎ 045-948-2475 (FAX) 045-948-2488  
 横浜市南西部農業委員会 / 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町 16-17（戸塚区総合庁舎 8階） ☎ 045-866-8495 (FAX) 045-862-4351

～よこはま農委だよりは農家の皆様の農政活動協力金により作られています～